

**活動報告・情報交換 など**

出席メンバーの勉強や活動を含む、近況報告をしてもらいました

- ・ 5/21特別勉強会 5/21(土)13:00~14:30(総会の前)は「キャリアアンカー」の特別勉強会をします。名前は聞いたことあるけどよく知らない「キャリアアンカー」を体験しましょう!
- ・ NCK総会・懇親会 その後、5/21(土)14:40 から毎年恒例のNCK総会を行います。ぜひご参加を! 総会後の懇親会は佐藤さんからのメール[nck:599]をご確認ください。
- ・ 5/24の勉強会 5/24(火)の勉強会は、おなじみ『NCK白熱教室(輪読)』の第6回を行います。今回は『新しい自己への出発 -マネジメントのためのTA-』のp.79からです。
- ・ P&A REBT練習会 5/7(土)に『P&A REBT練習会』の第4回を行いました。次回は6/4(土)です!
- ・ ビジターご参加 今回は萩原真也さん(初めて)、藤田秀雄さん(5回目)が参加してくれました! 前回ご参加の武田さんはNCKにご入会! 今回から会員としての参加です。
- ・ その他、情報交換や近況など

※ この内容は会員の個人的な活動を含むため  
 HP掲載版では割愛させていただきます。

**今後の予定**

次回以降の予定です。ぜひご参加を!!

※ 毎月第2木曜・第4火曜日はNCKの勉強会です! (年間スケジュールはこちら→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/>)

<b>5月12日(木)</b>	19:00~21:00 (19:30までに入ればポイントがつきます)	テーマ：カウンセリング実習 場所：人形町区民館 4号室
<b>5月21日(土)</b>	13:00~14:30 14:40~16:40	特別勉強会 『キャリアアンカーを見つけよう!』 NCK総会 場所：人形町区民館 6号室 (17:30から場所を変更して懇親会を行います)
<b>5月24日(火)</b>	19:00~21:00 (19:30までに入ればポイントがつきます)	テーマ：NCK白熱教室(輪読) TA編 第6回 (p.79から) 場所：人形町区民館 4号室
<b>6月4日(土)</b>	13:30~16:30	REBT研究部会主催：第5回 P&A REBT練習会 (誰でも参加OK!) 場所：日本橋公会堂 第2和室

6月の定例勉強会は 6月9日(木)と6月28日(火)です。

場所詳細： 人形町区民館 <http://mappage.jp/S/S04.php?L=12&X=2.4397608735314&Y=0.62275808064978>  
 日本橋公会堂 <http://www.nihonbasikokaido.com/shisetsu#access>

NCKへのお問い合わせは→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/%E3%81%8A%E5%95%8F%E5%90%88%E3%82%8F%E3%81%9B/>

今回は『認知症サポーターのための傾聴講座』のビデオ視聴とふり返りを行いました。

この『認知症サポーターのための傾聴講座』は、3/19に順天堂東京江東高齢者医療センターで行った、傾聴を体験してもらう講座です(会報 vol. 120 のp. 3でも紹介しています)。

NCKでは以前からこうした「傾聴講座」のプログラムを作り、これまでに10回実施しています(会報 vol. 105 で紹介)。

3/19の講座もその内容をベースに、認知症の方に対応する医療従事者向けにアレンジして行いました(120分)。

今回は、まず講座のビデオ視聴を行いました。全体の進め方や講義部分の内容、傾聴練習の進め方などを見てきました。

次に、受講者(19名様)に回答頂いたアンケート結果の紹介と、講座後の反省会で出た意見をふり返りました。

※ アンケートと反省会の詳細は添付資料(会員・準会員限定)を参照ください。



ビデオを見ているところです



ファシリテーター：木村さん

まずアンケートですが、受講者からとても良い評価を頂いています。

この講座では話し手・聴き手だけでなく、「観察者」の役割も体験して頂いています。その観察者を体験できて良かったという声が多く、本講座の狙いや主旨が伝わっていたようです。

次に、反省会で出た意見について。傾聴後のふり返りではスタッフからフィードバックをすれば良かったのでは？ という声がありました。

そこで、現状はふり返りを

CO: 1分 → OB: 1分 → CL: 1分

で行っているのを、今後は

CO: 1分 → OB: 1分 → CL: 1分  
→ フィードバック: 30秒

でやろうと意見がまとまりました。(グループごとにスタッフがいる場合)

また、受講者からのご質問として

話し手から「どうしたらいい？」とアドバイスを求められた場合に、聴き手はどうしたらいい？

というご質問がありました。

これをどう受け止めるか、どう返すかについて、受講者が迷うことが多そうなので、今後はあらかじめ(傾聴練習の前に)伝えておくようにすると意見がまとまりました。

また、質疑応答の場面で、よりスムーズに的確な答を伝えられるように、これまでの講座で受けたご質問を整理することにしました。6月の勉強会で取り上げます！

1 「認知症サポーターの為の傾聴講座」に参加して、いかがでしたか。

★とても満足 14件

★満足 5件

受講者アンケートについて。

- ・「わかりやすかった」
- ・「楽しかった」
- ・「話す内容に困った」という声多し。
- ・「観察者は必要」という声多し。理解しにくいかな。
- ・「話を引き出す」という意識、あるのかな？
- ・「医師に学んでほしい」という声も。

傾聴練習について①

▶ 加者のふり返りでクローズしたけど、せっかくグループごとにスタッフがいたのでスタッフがコメントする時間あった方がいいと思う。

→ 30秒でもいいのでやったら？

▶ 出ていた話は？

→ 事例の話になりがちだった。

▶ 「話し手は気をつかわなくていい」ということを、事前に強調しておいた方がいいかも？

傾聴練習について②

▶ 事例をきいている人に対して、気持ちを聴くようにフィードバック... した方がいいのかな？

▶ 自分のふり返りとして、普段みたいに言うのはどうなんだろう？

→ 難しいところも含め、普段やっていることを言うのはいいんじゃない？

▶ 話し手の人から、(聴き手に) アドバイス求めているか？と聞かれたので、「あまりしないように」と言ったけどよかったかな？

→ それで良かったと思う。

スタッフのふり返りについて。

- ・ ふり返り(フィードバック)のやり方、ある程度統一したい。

・ あまり細かいと言わない方向で

「ほめ・アドバイスくさ...」

「〇〇って話が出たときに、質問してもよかったかも？」とさうコメントしてもいいと思う。

- ・ アドバイスを求められたら...

「あなたはどう思う？」と返したさういってあらかじめいってさう。

「私だったらさうします。さうしてあなたはどう感じますか？」という返しもある。

- ・ クレーム対応の話。

今後こうする(時間と人数と相談して)

CO 1分

OB 〃

CL 〃

スタッフからのフィードバック 30秒

編集後記

会報作成担当のコメント・つぶやき... などなど

傾聴講座のアンケート、好評でよかったですね。このときの受講者は看護師の方が多く、以前に傾聴を学んだことのある方もおられたのですが、あらためて体験してみると、いろいろ気づきがあったようです(添付資料に載ってるのでご覧ください)。今後もいろいろな方向けの傾聴講座をやりたいですね。そして、もうすぐNCKの総会です。1年のしめくくりと今後の活動について考えましょう。ぜひご参加を！

【水口】